

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: “ DARE DEVIL ”

平成 28 年 9 月 14 日

COLOR: TEAL / WHITE / BLACK

COVER STOCK: AMPED PEARL REACTIVE

RG : 2.48 (MED) Δ RG:0.041(Low)

FACTORY FINISH: 1500-Grit Polished

TRACK FLARE POTENTIAL: Medium-High

BACK END:17 (1-20) MAX **LENGTH :** 18 (1-20)

O	LONG				
I	MEDIUM				
L	SHORT				
		Light	Medium	Heavy	

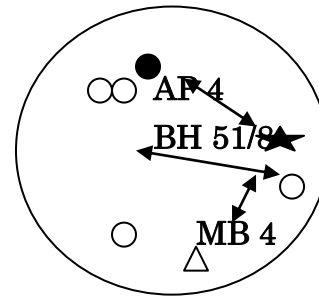
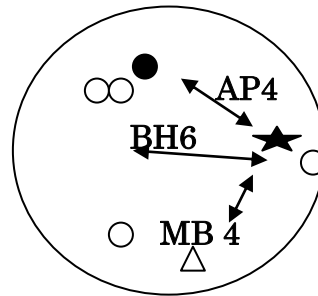
適正レーンコンディショングラフ

【MEDIUM HEAVYOIL 編】

レイアウト例

HY-WIRE

DARE DEVIL

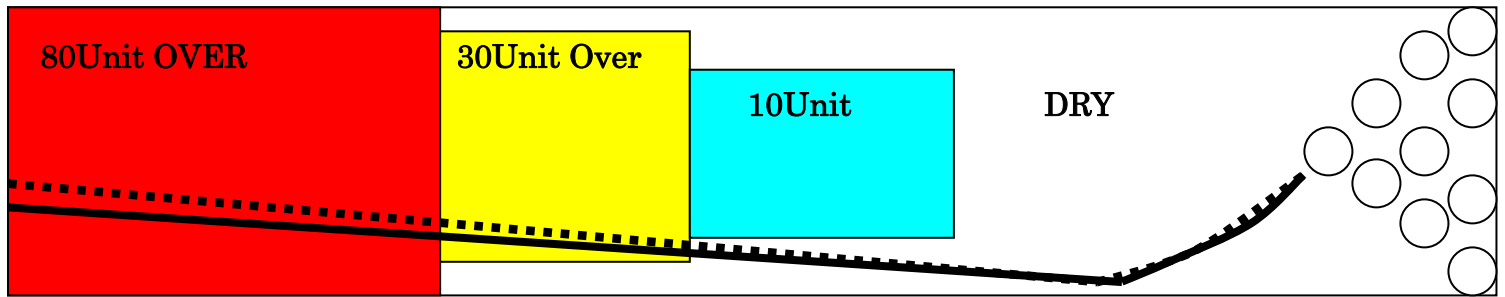


CA52 度

CA52 度

フラー幅 最大 63/4・間隔 1/8

最大 6 3/4・間隔 1/8



0F

15F

40F

比較品ライン

DARE DEVIL

HY-WIRE

【レーン状況】 ベースメンテナンスはツインスター。15F まではスプレーでオイルを増量し 50 ユニット以上、40F のミディアムコンディション。バックエンドは手拭きでクリーニングを行い、ドライな状況です。

【製品比較表】

新開発コア



曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○			△			

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

ROTO GRIP 社の基本コンセプトにはボールの操縦性とプレーヤーを選ばない扱い易さがあります。今回の製品には随所にその部分が見られます。レーン手前のスムーズさに加え、適度なロールとオイルへの強さがありフレアポテンシャルも細かく、バックエンドでもストロングアーク系な曲りが出ます。全体的には曲がり幅は少ないのですがレーン外目を好んで使う方には最適な製品だと思います。

【ここが POINT】



最近のセンターコンディションはメンテナンスマシンの進化によりインサイドが厚くサイドが薄い良いコンディションが多い反面バックエンドのドライ度合いが強いため急ブレーキが掛り角度がキツ過ぎるボールが使いづらくなってきています。今回はレーン手前と中盤・バックエンドと3か所に分けた場合、手前は強いスキッド感が有りますがそれほどオイルには弱くは無いので中盤に掛けて早い段階でロールし、フレア幅はそれ程大きくは無くバックエンドでは切れる感じより寄って行くようになります。インサイドから出すラインより外目が優位な製品であると感じました。

発売日 28 年 12 月 販売価格 ¥44.280 円 テストセンター本八幡ハタボウル テスター石原 章夫プロ